

「社会貢献分科会」を発足

ニチレイグループは、2006年4月、社会貢献活動に関する情報共有・推進を目的として、「社会貢献分科会」を発足しました。当分科会は、各事業会社と労働組合の代表者および事務局である(株)ニチレイ総務企画グループと経営企画グループで運営されています。

初年度の2006年度は、主に寄付依頼先や活動事例の情報共有、グループ社会貢献基本方針の策定、「ニチレイふれあい基金」運営方法の見直しに取り組みました。

今後も、事業会社間の情報共有を図りつつ、より「ニチレイらしい」社会貢献活動の推進に向けて、分科会活動を進めていきます。

ニチレイグループ社会貢献基本方針

わたしたちニチレイグループは、企業市民として広く社会から信頼される企業でありたいと考えます。

わたしたちは、素材を見きわめ、おいしさと健康を創り出し、安全で効率的な物流を通じて社会に貢献します。さらに、事業活動以外の分野においても自らの誠意と共感と使命感に基づき、社会貢献活動を行います。

わたしたちは、この考えに基づき、食や物流に関する教育、地域貢献、環境保護、災害支援、スポーツ支援を中心に、積極的な社会貢献活動に取り組みます。

食育活動を積極的に推進

ニチレイグループは「食」に携わる事業者として、安全・安心な商品をお届けすることはもとより、「食」の楽しさ・すばらしさを広く生活者の皆様、とりわけ次代を担う子どもたちに伝え、ともに考える活動—食育※活動に積極的に取り組んでいます。

※ **食育:** 生涯を通じて健全な食生活を実現し健康を確保するために、自らの食について考える習慣や食に関するさまざまな知識、食を選択する判断力を身につけるための学習などの取り組みを指します。

「食育ツアー」の実施

ニチレイフーズは、「健康おおさか21・食育推進企業団」の一員として、参画企業と協働して食育推進活動を行っています。2006年8月、関西工場にて食育ツアーを実施。大阪府立健康科学センターの栄養士による栄養に関するゲームや味と匂いの体験、工場見学を行いました。



関西工場ツアー

「第3回親子で楽しく食育体験」※イベントに出展

ニチレイフーズでは、アセロラドリンクを用いて、味と匂いの関係について体験し、おいしさを言葉で表現するプログラムを提供。2日間の会期中、約1,000名の皆様にご来場いただきました。



食育体験イベント

※ 東京食育推進ネットワーク・農林水産省
東京農政事務所主催

浦野前社長による出張授業

「おいしさを創る」というテーマのもと、食料自給率や食品の保存方法、特に冷凍食品の科学・商品開発の進め方などの講義と味の基本である五味の味覚体験を含めた約2時間の授業を実施しました。



出張授業の様子

※ 浦野前社長は2007年6月26日付にて、代表取締役会長に就任しています。

料理講習会※の実施

冷凍食品の使い勝手の良さや調理法の幅広さなどを紹介。特に、お弁当づくりへの活用に関する内容は、ご参加の皆様から好評をいただきました。

※ 東京都中央区消費者友の会・女性ネットワーク主催

「JUNECアジアプレリウドジュニアフォーラム」※ 企業ワークショップに参加

『『おいしさって何だろう?』～食べ物について語り合おう～』をテーマに、食べ物の味やおいしさをどのように表現するかをディスカッションするプログラムを提供しました。



講義風景

※ JUNEC(こども国連環境会議)アジアプレリウドジュニアフォーラム: 日本とアジアをはじめとする各国・地域の子供たちが、「アジアの文化と平和」をテーマに多様な文化やものの考え方に触れ、お互いを尊重し合い、理解し合い、意見を交換し合うことによって、豊かな多様性を有するアジアの未来を担うための共生の作法や態度を育む青少年の国際文化交流活動です。

Topics

全国の自営工場見学ツアーを開始

「はぐねつ※」の中で、「食」の現場を体験するキッズツアーを展開。2006年度はこどもたちを対象に全国の自営工場見学ツアーをスタートしました。次々と焼きおにぎりが生産されていく姿、工場に入る前の手洗いや着替えなど、こどもたちは目を輝かせて体験していました。



はぐねつとのキッズツアー画面

※ **はぐねつ:** ニチレイフーズが運営する「食」に関するさまざまな情報を掲載したWebサイト

スポーツへの支援

ニチレイグループは、皆様の食生活と深い関わりをもった事業を展開していますが、「食」とともに健康を支える大きな要素としてスポーツがあります。スポーツを通じて「健康」を支援する活動として、身近な運動の機会づくりから、世界の舞台で活躍する選手の応援まで、さまざまな形で積極的に応援しています。

サッカー教室の開催

ニチレイグループは、日テレ・ベレーザ※をユニフォームスポンサーとして応援するとともに、監督やコーチ、選手の皆さんの協力のもと、小学生の女子チームを対象としたサッカー教室を定期的に開催し



サッカー教室の様

ています。

2006年度は、計4回開催し、延べ278人の方々にご参加いただきました。今年度も引き続きこうした活動を通じて、女子サッカーの活性化および青少年育成のお役に立ちたいと考えています。

※ **日テレ・ベレーザ:** 1981年、読売サッカークラブの女子チームとして創設。以来、常に日本の女子サッカー界をリードしています。北京オリンピック2008の日本代表選手19名中、ベレーザからは8名を輩出しています。

(財)日本水泳連盟が認定する泳力検定制度を応援

ニチレイグループは、2004年より(財)日本水泳連盟が認定する泳力検定制度を応援しています。現在、日本水泳連盟傘下のスイミングクラブなどにおいて、「ニチレイチャレンジSwimming Badge Test」として実施されており、2006年度は全国で40,000人以上が参加しています。

女子プロゴルフーナメント 「ニチレイPGMレディス」を開催

2007年6月15日～17日の3日間にわたり、当社主催大会「ニチレイPGMレディス」を開催しました(パシフィックゴルフマネージメント(株)(PGM)共催)。

地元小学校を対象とした社会科見学の実施、アマチュア女性ゴルファーがトッププロとプレイできる登竜門「チャレンジカップ」の開催、来場した親子を対象とした父の日企画など、カジュアルにファミリーでゴルフを楽しんでいただけの企画を実施しました。



ポスター

(財)日本スケート連盟の オフィシャルパートナーとして応援

ニチレイグループは、2004年からフィギュアスケート競技を応援してきましたが、2006年度より(財)日本スケート連盟のオフィシャルパートナーとなりました。フィギュアをはじめ、スピード、ショートトラックと、全てのスケート競技の発展を応援していきます。



全日本スプリントスピードスケート選手権大会

各社の取り組み

ニチレイフーズの取り組み

フードバンクへの寄付

NPO法人「セカンドハーベストジャパン」※によるフードバンク活動に賛同し、2005年7月より冷凍野菜の寄付を行っています。2006年度は、1,800ケース（12.6トン）を寄付しており、2007年度も継続することを決定しています。

※「セカンドハーベストジャパン」：
日本初のフードバンクとして2002年7月に設立。安全性が保証された余剰食糧を、生活困窮者に無料で提供し支援する活動を行っている。

「キッザニア東京」のスポンサーを開始

子どもたちが自分で好きな仕事を体験することを通じて、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「キッザニア東京」。ニチレイフーズは、2006年12月より、キッザニア東京の公式スポンサーとなりました。ニチレイパピリオンでは、オリジナルの冷凍食品づくりが体験できます。



「ニチレイパピリオン紹介サイト」
<http://nichirei-kidzania.com/>

関西工場で「ニチレイフェスタ」を開催

工場の近隣住民の方々との交流を大切にしたいという思いから、2006年9月「ニチレイフェスタ」を開催しました。冷凍食品の試食会や大道芸人の方を招いてのアトラクション、工場概要説明などを行いました。当日は1,000名以上の方々にお集まりいただきました。



ニチレイフェスタ開催の様子

ニチレイフレッシュの取り組み

マングローブ林拡大プロジェクトへの支援

インドネシア・タラカン市が実施するマングローブ林拡大プロジェクトは、マングローブ林に生息する動物や環境の保護などを



社長による植林の様子

目的としたものです。ニチレイフレッシュは、10年来タラカン市のパッカーよりえびの買い付けを行っていることから、地域貢献の一環として、また食材調達における持続可能性確保への取り組みとして、支援を決定しました。

ニチレイロジグループの取り組み

小・中学校の校外学習への協力

全国各地に事業所のあるニチレイロジグループは、地域の小・中学校が実施する校外学習に協力し、会社訪問の受け入れを行っています。



名古屋市港区南陽中学校の生徒の皆さん
※（株）ニチレイ・ロジスティクス東海白鳥物流センターの事例。

ニチレイプロサーヴの取り組み

中学生の職場体験受け入れ

ニチレイグループの事業説明の後、お客様の受付や商品の販売（本社1階の売店）で仕事を体験していただきました。



ニチレイ本社に近い銀座中学校の生徒さん

寄付活動

ニチレイグループ

- ニチレイふれあい基金
当基金は、1992年に設立され、従業員の賛同金と会社の寄付を基に、社会福祉活動の支援や自然保護・環境保全・文化芸術活動への援助などを行っています。
- 公益信託経団連自然保護基金への協力
アジア太平洋地域を主とする開発途上地域における自然保護活動を支援する当基金に賛同し1994年から寄付を続けています。
- 大学への寄付
高等教育に対する支援として、大学への寄付を行いました。
- ニチレイフーズ
2001年より、世界の栄養・保健環境の改善事業を展開するNPO法人ILSI JAPAN に対し、年間5万ドルを寄付しています。